

ほけんだより



令和7年5月9日
県立村上特別支援学校
第2号

5月は、暖かくなり始める時期ですね。この時期は、まだ体が暑さに慣れていません。その状況で気温が上がると、体が対応できずに熱中症になりやすくなります。17日は体育発表会です。練習など、運動をする場面が増えてきます。こまめな水分補給を忘れず、疲れた時は無理せず休むようにしましょう。

薬の利用について

(再度、確認をお願いいたします。)

- ・内服薬・外用薬などが、新たに処方された場合や、処方の変更になった場合は、**処方箋や説明書、お薬手帳などのコピー**を提出してください。学校での使用の有無に限らず、必ず提出してください(校外学習や寄宿舎の利用時、非常災害時などに活用します)。
- ・学校・寄宿舎での薬の利用は、**医師からの処方薬に限り**ます。市販の薬は利用できません。
- ・学校・寄宿舎での薬の利用は、医師の指示のもと保護者の方に代わって職員が行います。万全を期するために以降の点にご留意ください。①**1回分の服薬を小袋にまとめる**(小さいチャック付きポリ袋など)。②**袋に学部・学年・組・名前・日付または曜日・服薬時間(朝食後、寝る前など)を記入**する。③**処方箋や説明書、お薬手帳のコピーと一緒に預ける**。
- ・**非常災害時薬を準備**してください。以降の点にご留意ください。①常時(学校・寄宿舎、自宅など)、使用が必要な薬を3日分用意する。②1回分の服薬を小袋にまとめる。③袋に学部・学年・組・名前・服薬時間・服薬理由を記入する。④3日分をまとめ、誤使用防止のため「非常用」と記入する。⑤寄宿舎生以外は、通学力バンに入れる。(冷蔵保管が必要な場合は、保健室へ)寄宿舎生は、寄宿舎に預ける(冷蔵保管含め)。
※処方ごと、学期ごとに処方日の新しいものに入れ替えてください。

学校・寄宿舎で薬を利用する場合



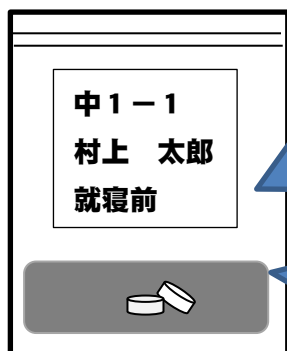
- ①1回分を小袋へ(チャック付きポリ袋など)
- ②袋に学部・学年・組・名前・日付または曜日・服薬時間を記入。

加えて
+

お薬説明書

処方箋や説明書、お薬手帳の
コピー

非常災害時薬の準備(通学かばん、寄宿舎)



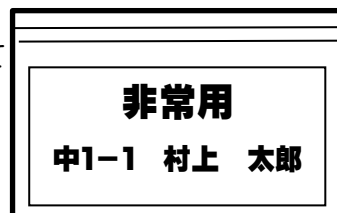
- ①1回分を小袋へ(チャック付きポリ袋など)
- ②袋に学部・学年・組・名前・服薬時間を記入。

3日分を準備

+

お薬説明書

まとめて



今月の保健指導

今年度も毎月の体重測定の際に、保健指導を行います。

今月は「給食のヒミツ」という内容です。小学部・中学部は、学級の先生から、高等部は、栄養教諭の高鳥先生からお話を聴きました。

給食ができるまでの流れや、給食が安全であること、栄養がある上に美味しいことのヒミツを知りました。給食当番の正しい服装も確認したので、意識していきましょう。



高等部保健指導の様子



プライバシーの保護に配慮しながら健康診断を進めています。

- 健康診断の会場内では待機人数を最小限にし、他の児童生徒に結果などが知られないように配慮します。
- 5月の心臓の健康診断や胸部X線検査も、個別のスペースを設けます。
- 健康診断について不安や心配がある場合は、保健室や学級担任などへ遠慮なくご連絡ください。

5月の健康診断スケジュール

5月 9日（金）13時00分～	眼科	全校児童生徒
5月12日（月）朝	尿	前回未提出者
5月21日（水）13時30分～	耳鼻科	全校児童生徒
5月28日（水）13時30分～	心電図	小1・中1・高1
5月28日（水）13時30分～	胸部レントゲン	高1

怪我なく元気に体育発表会を

熱中症対策



半袖・半ズボンなど
涼しい服装

こまめな
汗ふき

帽子の
着用

こまめな水分補給
多めの水分の持参

怪我対策



準備運動

手足の爪切り